

本書は、現在58巻まで発行されている、とても人気がある漫画です。単行本の売り上げが史上最速で1億冊を突破し、知人はもちろん、著名人にも熱狂的なファンがいて、「感動したよ!」と聞かされ、一度読んでみようと思いました。

ストーリーは、世界一の海賊になる「夢」を持ったモンキー・D・ルフィが、仲間を集めながら夢を実現していく物語です。私が読んだ1～17巻は、主要な登場人物がどのように仲間をつくっていくか、というところでした。訪れる島々で事件に巻き込まれ、戦い、また次の島を目指す。しかし、残酷なシーンはありません。戦いのシーンはありますが、敵を倒したと思っていると、別の巻でも出てくる……。倒しているのであって、死んではいけないのです。そのような中で友情を育み、絆を深めてゆきます。前の巻で出てくる憎き敵でさえも味方にしてしまいそうなルフィの純粋さが心を揺さぶります。

私の周りにいる本書のファンは圧倒的に男性が多いのですが、本書を読んで、男性は純粋に「夢」を追うことを目指し、まっすぐに「夢」に向かっている者に憧れ、そうなりたいと願っているんだと思いました。私はどうなのか？ 確かにルフィの純粋さや友情に随所で感動しました。そうなりたい、と思いました。しかし、男性諸氏のような大きく、深い感動があったかどうか……。男性にくらべ女性の方が、とても現実的なのかもしれない……。と思いました。

Y・C・



集英社

尾田栄一郎 / 集英社

掲載の記事・写真・イラスト等の全てのコンテンツ無断複写、転載を禁じます。

(株) ファッションビジネス・御堂筋新聞